第3回日本CKD-MBD研究会　2019年3月2日（土）　御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター

	第1会場 ソラシティホール　2F 400席	第2会場 テラスルーム　2F 90席	ポスター会場 レセプションホール　2F	受付 2Fロビー	PC受付 2Fロビー	クローク 2Fロビー	控室① RoomD-1　1F	控室② ミーティングルーム　1F	控室③ 控室　2F	運営本部 控室　2F
8		理事会 8:20～8:45 理事・監事＋プログラム委員								
9	開会式：宮本先生 口演１（基礎）		ポスター掲示							
10	口演２（骨・血管）									
11	口演３（PTH）						ランチョンセミナー2控室	ランチョンセミナー1控室		
12	ランチョンセミナー1　50分 ビタミンDの生理的役割と治療薬としての意義 座長：稲葉先生 演者：井上大輔先生 帝京大学千葉医療センター 共催：中外製薬	ランチョンセミナー2　50分 FGF23は善か悪か？ 座長：福本先生 演者：①Prosの立場⇒重松先生 ②Conの立場⇒濱野先生 共催：鳥居薬品	ポスター閲覧							
13		評議員会　15分 （理事・監事・評議員・事務局が出席）	ポスター発表 17演題 3セッション 12:40～13:30	受付	PC受付	クローク				運営本部
14	ディベートセッション　60分 次のガイドラインに必要な臨床研究を模索する ―二次性副甲状腺機能亢進症の治療介入後のintact PTHは、目標値より低値のまま治療継続か、いったん治療中断すべきか― 座長：佐藤先生 演者：山田俊輔先生(九州大学大学院　病態機能内科学) 井口昭先生(長岡赤十字病院　腎臓内科副部長)									
15	シンポジウム　90分 副甲状腺機能亢進症の再認識 司会：今西康雄先生、徳本正憲先生 Overview：徳本正憲先生 演者：緒方先生 VDRA　稲熊大城先生 Calcimimetics：谷口正智先生 PTx：中村道郎先生	中継 （第2会場）	ポスター閲覧				共催 シンポジウム 控室			
16	コーヒーブレイク									
17	トピックセッション　30分 CKD-MBD治療の新しい潮流 座長：深川先生 演者：濱野先生 共催シンポジウム　５０分 リン酸の輸送と代謝調整機構 座長：宮本先生、溝渕先生 演者:リンバランスに関わるトランスポーターの理解 瀬川先生(徳島大学) Ⅲ型ﾅﾄﾘｳﾑ依存性リン酸ﾄﾗﾝｽﾎﾟｰﾀｰと骨血管障害　山田先生（九州大学） リン代謝におけるPTH, FGF23, VDの役割　駒場先生（東海大学） 共催：協和発酵キリン									
18	海外招請講演 Distinctive Properties of Phosphate Binders 座長：秋澤先生 演者：Dr. Vervloet 共催：キッセイ薬品工業						海外招請講演 控室			
19	共催シンポジウム　50分 座長：横山先生 演者：三浦裕先生－新規CPP測定系の開発 演者：坂口悠介先生－保存期CKD患者の冠動脈石灰化に対する酸化マグネシウム/球形吸着炭の影響 演者：今西先生－副甲状腺受容体の異常から見たCKD-MBDの病態 閉会式：宮本先生	会場転換作業	ポスター撤去						共催 セミナー 控室	
20	研究会会場から懇親会会場へ移動する　5分	情報交換会 テラスルーム＋2Fロビー 19:00～20:00 乾杯の挨拶：次期会長								
21										